

課題 故事成語カードをつくらう

四日本の文化に親しもう 又化

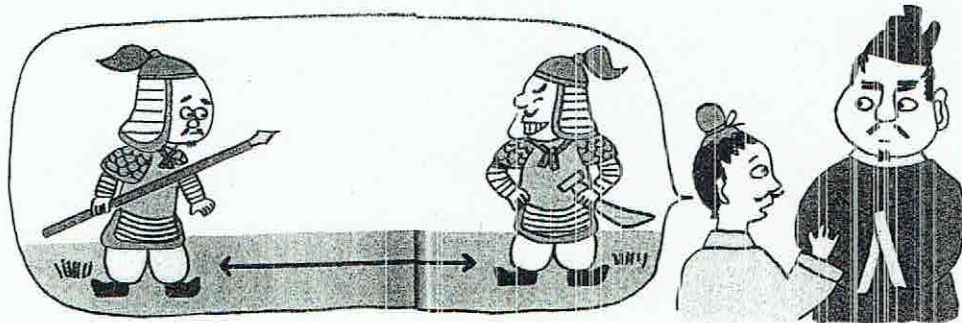
故事成語を集めて意味を調べ、カードにまとめましょう。

故事成語

五十歩百歩

昔、ある人が王様にたずねました。
「戦場で、ある兵士がにげ出して、百歩走ったところでにげるのをやめました。別の兵士もにげ出しましたが、五十歩のところで立ち止まりました。そして、百

歩にげた兵士に向かって、『君は百歩もにげて、なんておくびょうなんだ。わたしは、五十歩しかにげなかったぞ。』と笑ったら、どう思いますか。
王様は、
「五十歩と百歩のちがいはあっても、戦場からにげたことには変わりはない。」と答えました。



兵士

漢字
143ページを見よう

これは、中国の話です。この話から、『五十歩百歩』という言葉ができました。
「五十歩百歩」とは、『少しのちがいはあっても、にたりよったりで、たいして変わりがない』という意味を表す故事成語です。

故事成語は、中国の古い時代のできことなどから生まれた言葉です。成り立ちを知ることで、意味や正しい使い方がわかりやすくなります。

(とり札
読み札)

故事成語をもっと知ろう

「漁夫の利」や「蛇足」「矛盾」などの故事成語は、今でも生活の中でよく使われています。それぞれ、次のような意味と成り立ちがあります。

漁夫の利

意味

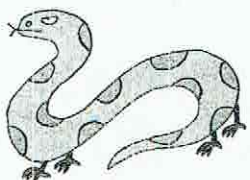
人と人が争っている間に、関係のない他の人が苦勞せずには得をすること。



蛇足

意味

あっても役に立たないものを付け加えること。よけいなつけたし。



成り立ち



成り立ち



漁夫 (ぎょふ)
苦勞 (くるわ)
得 (とく)

矛盾

●意味

前に言ったことと、後に言ったことが合わないこと。つじつまが合わないこと。



「故事成語カード」を作ろう

教科書で学習した故事成語を参考に、いろいろな故事成語を集めましょう。そして、国語辞典や漢字辞典などで意味を調べて、友達にしようかいしましょう。

背水の陣

●意味

にげられない場所に身を置いて、必死に戦うこと。

杞憂

●意味

いらぬ心配をすること。とりこし苦労。

●成り立ち



推敲

●意味

文章や詩などの言葉を、よりよくしようとする。

どのような意味か調べましょう。
他山の石 助長 守株
朝三暮四 望雪の功

前ページを参考に、カードもつくろう!

(例)

五十歩百歩
いじい せん せん ぽ

故事成語

漁夫の利
いさ ぶん の り

故事成語

誰のちがいはあっても、にたりのようだった。たいてい、おあつがな。戦場から、五十歩にけ出した兵士が百歩にけ出した兵士を笑ったことに王様がどうもおあつがな。とらた

人と人が争っている間に、関係のない他人が苦労せずにお得をすること。もとになつた語 しぎ(鳥)とへり。がりが争っている間に、漁師が何ともつかまえた

話を 50 字くらいまでに短くまとめよう (けこうむずかしい...)

意味

もともになった話

意味

もともになった話

故事成語

故事成語

意味

もともになった話

意味

もともになった話

故事成語

故事成語